

第5回「代数学と計算」研究集会 報告と提起

中村憲 東京都立大学 理学研究科

2004年12月24日(水)

1 報告

標記研究集会は2003年10月6日(月)–10日(金)に、東京都立大学国際交流会館に於て開催され、初の海外からの5名を含む131名が参加しました。内訳は大学教員等58名、企業研究者等17名、学生等56名でした。集会では以下の5つの企画講演

竹村彰道	統計学にあらわれる代数計算
諏訪紀幸 中村憲	素数判定について
PETHŐ, Attila	Computation of integral and S -integral points on curves of genus one, especially of elliptic curves
萩谷昌己	形式的検証技術: Logical Framework と Modal Logic
LOUBOUTIN, Stephane	Explicit upper bounds for $ L(1, \chi) $ for primitive characters χ

と21の一般講演がありました。これを通じ、代数学と計算に関する広い分野の交流と、今後の研究の発展に有益な成果を挙げました。

集会の運営資金は、日本学術振興会2003年度科学研究費補助金(基盤研究B(1))「数論アルゴリズムの研究と数論システムの開発」(代表者中村憲)によりました。集会成功は、講演者、司会者を初め参加者の協力と、共同主催者小関道夫、津村博文、倉田俊彦や集会進行を支えた学生にもよります。

第一報からの公開情報は次のホームページから各自取得して下さい:

<http://tnt.math.metro-u.ac.jp/ac/2003/>

今後の情報は次のメイリングリストを通じてのみ流します:

tnt@tnt.math.metro-u.ac.jp

ここで2年後の第6回も相談します。参加は次のメールでして下さい:

本文: `subscribe`

宛先: `tnt-request@tnt.math.metro-u.ac.jp`

2 提起

報告集は前4回と同様に印刷せず, 次のサイトで電子出版します:

`ftp://tnt.math.metro-u.ac.jp/pub/ac03/`

一般講演者は以下の要領で原稿を作成, 提出して下さい.

企画講演者は原稿提出不用ですが, 提出は歓迎で, 分量無制限です.

締切 2004年3月31日.

分量 印刷時 10–12 ポイント活字 A4, 縦長, 横書, ページ数 10–20.

形式 印刷可能な ps または pdf ファイル.

提出先と提出方法

1. まず, 適切にエンコード圧縮したファイルを次のアドレス迄, 電送:

`ac2003@tnt.math.metro-u.ac.jp`

2. 同時に, 印刷したものを以下のアドレス迄, 郵送.

〒192-0397 八王子市 南大沢 1-1
東京都立大学 理学研究科 数学専攻
中村憲研究室